

平成 27 年 11 月 13 日

各位

せんい強化セメント板協会

繊維混入けい酸カルシウム板を使用した防耐火認定の一部掲載中止について

日ごろ皆様にはご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、表題の件、平成 12 年の建築基準法改正後、試験方法や認定取得の基準が逐次見直されており、現在は新たに取得する防耐火認定は従前に比べ、より高い安全性が求められております。弊協会におきましても、逐次認定管理システムを自主的に見直し、防耐火認定構造における安全・安心を追求してきました。

これまでの見直しにより、今後認定仕様で施工ができないと判断した防耐火認定構造については、既に協会ホームページ掲載を中止し、認定番号も削除しております。

このたびは、改正前に取得した繊維混入けい酸カルシウム板を使用した防耐火認定のうち、「一部の施工環境または条件が、耐火性能に影響を及ぼす懸念のある認定構造」について 12 月 1 日付にてホームページ掲載を中止することにしましたので、ご報告します。

下記に今回掲載を中止する構造と、これまでに既に掲載を中止した構造を示します。

今回及び既に掲載中止とした構造

構造（部位）	認定番号
耐火構造（外壁）	FP030NE-9299
	FP060NE-9300
	FP060NE-9303
耐火構造（間仕切壁）	FP060NP-9356
	FP060NP-9357
	FP060NP-9358
	FP060NP-9359
	FP060NP-9360
	FP060NP-9362
	FP060NP-9363
	FP060NP-9365
準耐火構造（外壁）	QF060NE-9019

以 上